

Medi-K-affe.com2009

～メディカフェ（近畿医学生のつどい）

‘09.5.9 (sat)～5.10 (sun)

会場 パークホテル臨海

大阪市西区靱本町1-19-16

TEL 06-6444-0809



今回のテーマ

患者さんとの信頼関係とは？

～医療事故・医療訴訟はなぜ起きるの？～

Medi-K-affeとは？

近畿の医学部に通う学生で実行委員会をつくり、企画運営しています。大学や学年の枠にとらわれず、現代の医療について考えを交流し、深めていく場です。

＜これまで学習してきたこと＞

- 2008年（開催地：和歌山）
「学生時代の経験が医師として働いていくうえでどのように役だっているか」
- 2007年（開催地：京都）
「目指すべき医師像について」

今回は「メディエーター」と呼ばれる、医療者と患者さんの問題を第三者として仲裁されている方のお話や、実際の医療者や患者さんをお招きして、様々な立場から「信頼関係を築く」ということを考えていきたいと思います。

＜メイン講師＞

中西 淑美先生

山形大学医学部総合医学教育センター准教授

九州大学法学府大学院法学修士課程修了後より紛争処理論を研究。主に、医療紛争を研究テーマとし、ADR論、メディエーション論、医療メディエーション論。専門は、紛争解決学、医療安全学、産婦人科学。2003年より医療苦情処理調査、メディエーションに関する研究、医療コンフリクトマネジメントに関する研究。2006年より謝罪と責任に対する法社会的アプローチ（科研分担研究）。2003年より、財団法人日本医療機能評価機構で、「医療コンフリクトマネジメント～メディエーションの理論と技法」として、医療メディエーター養成教育講座担当。2004年より、早稲田大学紛争交渉研究所研究員。2005年より、甲南大学法学部ならびに大阪電気通信大学での非常勤講師。2005年より、大阪大学法医学講座で、厚生労働省の「医療関連死に伴う死因究明のためのモデル事業」の評価委員として従事。個別医療機関での医療メディエーション研修と無料相談、患者・遺族への医療紛争・自己無料相談等、ボランティア活動中。東京大学医科学研究所での研究会（不定期）、医療コンフリクトマネジメント研究会win win（年4回）、医療メディエーション協会（2ヶ月に1回）、医療ADR研究会（2ヶ月に1回）。

＜プログラム＞

1日目（9日）13:00スタート

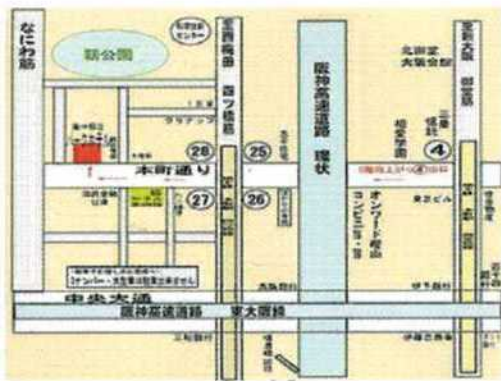
シンポジウム

医学生ワークショップ

2日目（10日）12:00終了予定

医療コミュニケーションオスキー

（医師・患者役に分かれ、診察場面の再現）



＜アクセス＞

地下鉄御堂筋線本町駅下車、徒歩10分
四つ橋線本町駅26番出口でて徒歩3分

主催：Medi-K-affe実行委員会

全日本民医連近畿地方協議会

お問い合わせ先：兵庫県民主医療機関連合会

〒650-0047 神戸市中央区港島南町5-3-7

TEL（フリーダイヤル）：0120-404-310

FAX：078-303-7353

Mail：igakusei@hyogo-min.com

